

NHK SPRING

2010年度報告書

株主の皆さまへ

2010年4月1日から2011年3月31日まで



NHKニッパツ

日本発条株式会社

CONTENTS

ごあいさつ	2
トピックス	4

事業概況

懸架ばね事業	6
シート事業	7
精密部品事業	8
産業機器ほか事業	9

決算情報

連結情報

連結貸借対照表	10
連結損益計算書	11
連結キャッシュ・フロー計算書	11
連結株主資本等変動計算書	11
業績の推移(連結)	12

単独情報

貸借対照表	13
損益計算書	13
株主資本等変動計算書	13
業績の推移(単独)	14

株式概況	15
役員・株価の推移	15
当社概要・グループ概要・株主メモ	裏表紙

ごあいさつ



代表取締役社長
玉村 和己

代表取締役会長
佐々木 謙二

当社グループの2010年度報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

まず、このたびの東日本大震災により被災された方々には、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、当連結会計年度における日本経済は、期前半は政府の景気刺激策による国内需要の持ち直しと輸出の増加から回復基調にありました。しかし、期後半にはエコカー補助金制度の終了や円高の進行などにより不透明感が高まりました。また、年度末に発生した東日本大震災の今後の国内経済に及ぼす影響は計り知れず、先行きの見通しが困難な状況となっております。一方、世界経済は、一部に不安要因を抱えつつも、アジアを中心とした新興国市場の成長と、欧米市場の穏やかな回復が続きました。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連では、国内販売はエコカー補助金制度終了による需要減少があり、4,601千台で前期比5.7%の減少となりました。完成車輸出は海外の需要回復により、4,803千台で前期比17.5%の増加となりました。これにより国内の自動車生産台数は8,994千台で前期比1.5%の増加となりました。

また、もう一方の主要な事業分野であります情報通

信関連では、エコポイント制度による国内消費の拡大や新興国でのパソコン需要の増加により、HDD（ハードディスクドライブ）が前期に対して増産となりました。

このような状況のもと、売上高は456,198百万円（前期比12.9%増）となりました。また収益面では急激な円高進行の影響があったものの、売上の増加と徹底したコスト削減努力の成果から、営業利益は32,757百万円（前期比74.4%増）、経常利益は33,407百万円（前期比89.5%増）、当期純利益は19,420百万円（前期比88.7%増）となりました。

なお、当期の期末配当金は、昨年12月にお支払いしました中間配当金に1円増配して1株につき8円とし、年間では15円といたしました。

株主の皆さまにおかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2011年6月

代表取締役会長 佐々木 謙二

代表取締役社長 玉村 和己

TOPIC 1

玉村社長のもと、新体制がスタート

2010年6月29日の株主総会後の取締役会で、天木武彦社長から玉村和己社長へバトンタッチし、新しい体制がスタートしました(天木社長は相談役に就任)。

玉村新社長は、就任時および創立記念日のメッセージとして、

- 仕事の目的を明確にして取り組む
- 変えてはいけないこと、変えなければいけないことを区別する
- コミュニケーションを活発にする

の3点を全従業員に向けて発しました。そして「『ニッパツ丸』に乗り込んだ以上、それぞれの役割を一所懸命こなし、明るく、楽しく、元気よく『ニッパツ丸』を前進させよう」と訴えました。

ビジョン2020および2013年を最終年度とする中期経営計画の実現に向けて、新体制のもとで船出しました。



創立記念式典で挨拶する玉村社長
(2010年9月8日、横浜事業所)

TOPIC 2

当社が「FTSE4Good Index」に選ばれる

当社は、2010年も継続して「FTSE4Good Index」に選ばれました。FTSEグループは、イギリスのフィナンシャル・タイムズとロンドン証券取引所が共同出資しているイギリスの企業で、株式や債券などの指数(INDEX)作成、管理を行っています。今回、特に社会性や環境保全などCSR活動を積極的に推進している企業を選んで、投資対象として推薦したもので、独自の調査により当社が選ばれました。

CSR活動の推進は、2020年に向けた長期ビジョンや中期経営計画、年度方針にも掲げられており、当社はこれからも積極的に進めていきます。



「FTSE4Good Index」の認定書

TOPIC 3

ネーミングライツ、ますます積極的に展開

当社の横浜事業所の隣を走る横浜新都市交通・金沢シーサイドラインが、2010年4月から、新たな広告媒体として駅の副名称を販売することとなり、当社は、最寄りの「市大医学部」駅の副名称の権利を取得しました。同駅の副名称は「ニッパツ前」となりました。駅表示板や路線図に表記されたほか、車内アナウンスで「ニッパツ前」が追加されました。

また「ニッパツ三ツ沢球技場」では、2010年から、関東理工科系大学サッカーリーグに特別協賛し、同リーグは「ニッパツ・関東理工科系大学サッカーリーグ」として、春、秋のリーグ戦やトーナメントなど、多彩な大会が行われました。Jリーグ

の横浜FCの公式戦の際に行われた表彰式では、玉村社長が大観衆の前で挨拶を行い、大きな声援と拍手が送られ、当社のネーミングライツの活動が着実に浸透していることをうかがわせました。



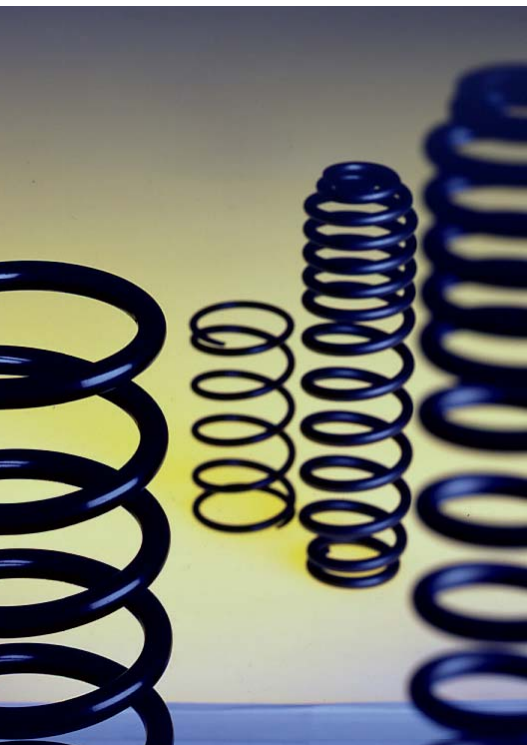
副名称が「ニッパツ前」となった市大医学部駅の表示



約8,000人の観衆の前に挨拶する玉村社長

(注記)

1. 当連結会計年度よりセグメント区分を変更しています。
2. 各報告セグメント合計と連結売上高との差異は調整額です。

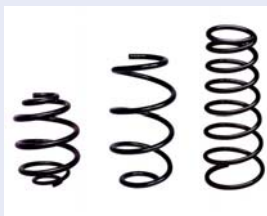


懸架ばね事業 Suspension springs

当連結会計年度における懸架ばね事業は、国内・海外での自動車生産の回復およびトラック需要の拡大により、売上高が91,152百万円、営業利益が7,197百万円となりました。

主要製品

- 板ばね
- コイルばね
- スタビライザ
- トーションバー
- スタビライザリンク
- ガススプリング
- スタビリンカーほか



コイルばね

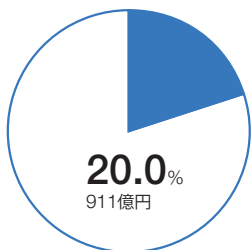


スタビライザ

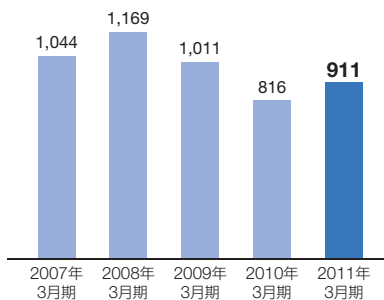


テーパリーフスプリング

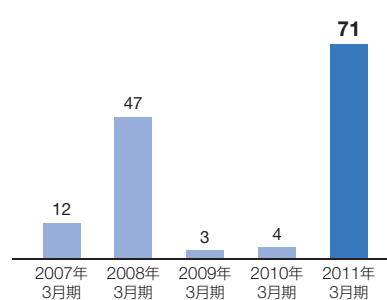
■ 懸架ばね事業の売上高・構成比



■ 売上高の推移(億円)



■ 営業利益の推移(億円)





シート事業 Seating

当連結会計年度におけるシート事業は、国内・海外での自動車生産の回復により、売上高が181,219百万円、営業利益が9,302百万円となりました。

主要製品

- 自動車用シート
- シート用機構部品
- 内装品ほか



乗用車用スポーツシート

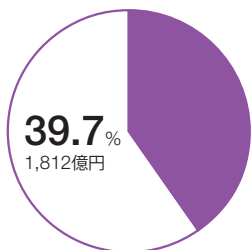


アクティブヘッドレスト機構

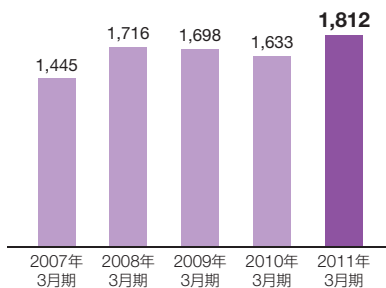


乗員のむち打ち傷害を軽減

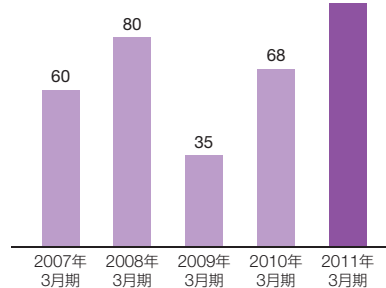
シート事業の売上高・構成比



売上高の推移(億円)



営業利益の推移(億円)





精密部品事業 Precision springs and components

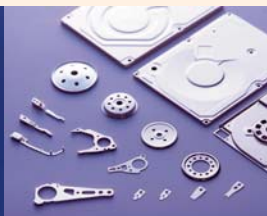
当連結会計年度における精密部品事業は、国内・海外での自動車生産とHDDの需要が好調に推移したことにより、売上高が113,377百万円、営業利益が12,278百万円となりました。

主要製品

- HDD用サスペンション ● HDD用機構部品 ● 線ばね ● 薄板ばね
- 液晶・半導体検査用プローブユニット ● 精密加工品ほか



HDD用サスペンション

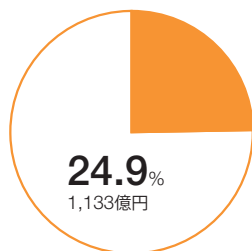


HDD用機構部品

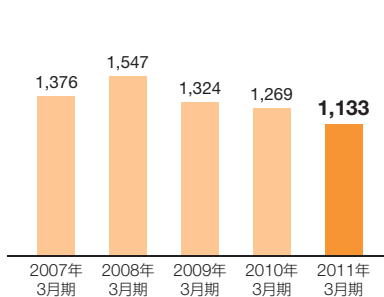


各種精密部品

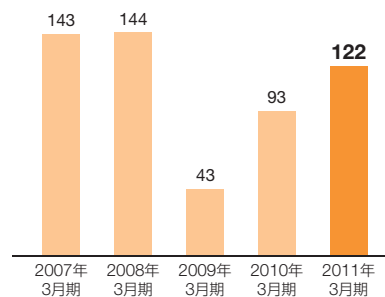
精密部品事業の売上高・構成比



売上高の推移(億円)



営業利益の推移(億円)





産業機器ほか事業 Industrial machinery and equipment, and other

当連結会計年度における産業機器ほか事業は、景況感の回復による受注増から、売上高が70,256百万円、営業利益が3,979百万円となりました。

- 主要製品
- ろう付製品
 - セラミック製品
 - ばね機構品
 - 配管支持装置
 - 駐車装置
 - ポリウレタン製品
 - 金属ベースプリント配線板
 - セキュリティ製品
 - 照明器具
 - ゴルフシャフトほか



配管支持装置

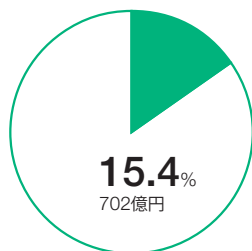


ポリウレタン製品

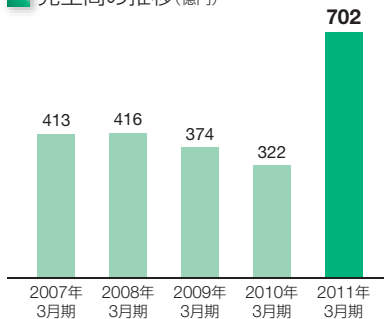


ゴルフシャフト・金属バット

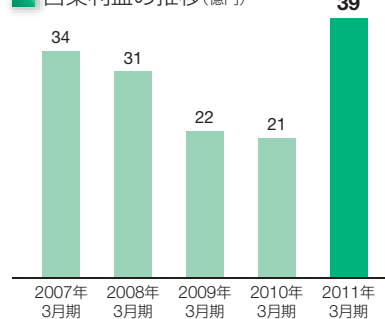
産業機器ほか事業の売上高・構成比



売上高の推移(億円)



営業利益の推移(億円)



決算情報 (連結)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	2011年3月期	2010年3月期	科目	2011年3月期	2010年3月期
資産の部	356,048	357,141	負債の部	202,303	212,608
流動資産	180,996	173,714	流動負債	144,542	153,415
現金及び預金	53,300	36,021	支払手形及び買掛金	91,255	94,229
受取手形及び売掛金	77,950	88,337	短期借入金	21,509	30,641
棚卸資産	31,998	30,699	その他	31,777	28,544
繰延税金資産	4,674	4,510	固定負債	57,761	59,193
その他	13,424	14,220	社債	10,000	—
貸倒引当金	△351	△74	長期借入金	24,454	32,586
固定資産	175,051	183,426	リース債務	2,889	3,550
有形固定資産	121,544	126,245	繰延税金負債	8,118	9,419
建物及び構築物	41,039	44,232	退職給付引当金	11,430	12,932
機械装置及び運搬具	36,074	40,351	その他	868	703
土地	29,866	28,393	純資産の部	153,744	144,533
リース資産	3,389	4,180	株主資本	142,420	127,526
建設仮勘定	5,543	3,324	資本金	17,009	17,009
その他	5,631	5,761	資本剰余金	17,523	17,295
無形固定資産	2,383	2,794	利益剰余金	114,642	97,962
のれん	—	367	自己株式	△6,755	△4,742
その他	2,383	2,426	その他の包括利益累計額	383	6,716
投資その他の資産	51,123	54,387	その他有価証券評価差額金	12,208	14,673
投資有価証券	44,041	48,244	繰延ヘッジ損益	△1	△4
長期貸付金	439	614	為替換算調整勘定	△11,823	△7,952
繰延税金資産	2,319	2,055	少数株主持分	10,940	10,290
その他	4,908	3,849			
貸倒引当金	△584	△376			
資産合計	356,048	357,141	負債純資産合計	356,048	357,141

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	2010年4月 ～2011年3月	2009年4月 ～2010年3月
売上高	456,198	404,143
売上原価	389,142	353,303
販売費及び一般管理費	34,298	32,053
営業利益	32,757	18,785
営業外収益	4,658	3,638
営業外費用	4,007	4,792
経常利益	33,407	17,631
特別利益	192	309
特別損失	2,651	2,617
税金等調整前当期純利益	30,948	15,323
法人税等	9,398	3,974
少数株主利益	2,129	1,059
当期純利益	19,420	10,290

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	2010年4月 ～2011年3月	2009年4月 ～2010年3月
営業活動によるキャッシュ・フロー	53,056	42,807
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,025	△17,777
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,330	△22,465
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△2,256	549
現金及び現金同等物の 増減額(減少は△)	17,555	3,126
現金及び現金同等物の 期首残高	35,379	32,253
現金及び現金同等物の 期末残高	52,934	35,379

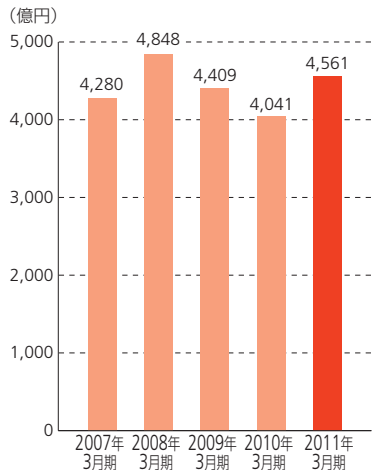
連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

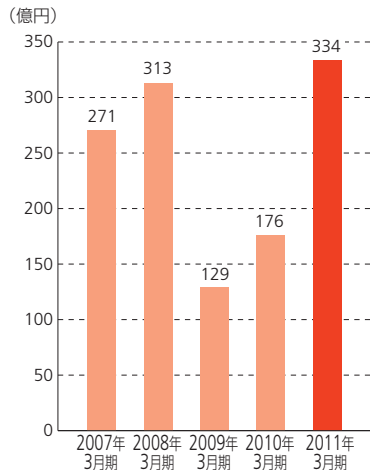
	株主資本					その他の包括利益累計額				少数 株主持分	純資産合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主 資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
2010年3月末残高	17,009	17,295	97,962	△4,742	127,526	14,673	△4	△7,952	6,716	10,290	144,533
連結子会社の決算期変更に伴う増加額			110		110						110
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△3,298		△3,298						△3,298
当期純利益			19,420		19,420						19,420
自己株式の取得				△2,656	△2,656						△2,656
自己株式の処分		227		643	870						870
その他の包括利益			446		446						446
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						△2,465	2	△3,871	△6,333	649	△5,683
連結会計年度中の変動額合計	—	227	16,569	△2,012	14,783	△2,465	2	△3,871	△6,333	649	9,100
2011年3月末残高	17,009	17,523	114,642	△6,755	142,420	12,208	△1	△11,823	383	10,940	153,744

業績の推移 (連結)

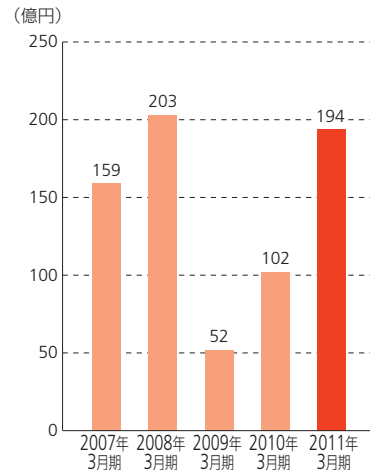
売上高



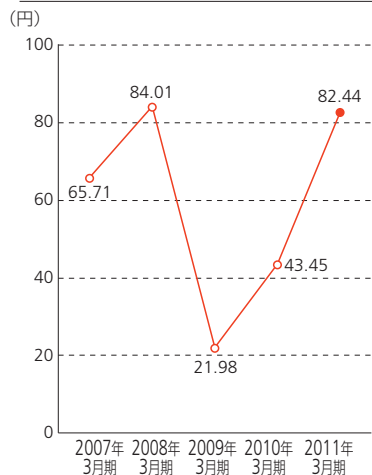
経常利益



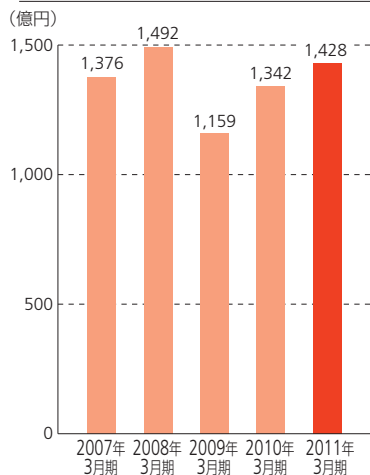
当期純利益



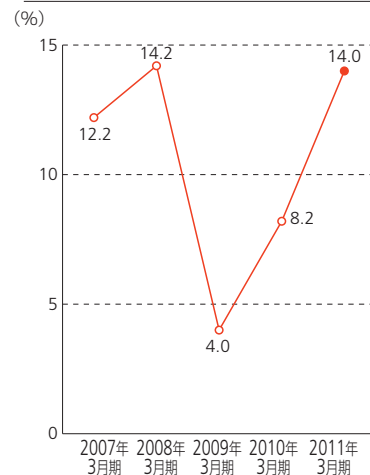
EPS (1株当たり当期純利益)



自己資本



ROE (株主資本利益率)



決算情報 (単独)

貸借対照表

(単位:百万円)

科目	2011年3月期	2010年3月期
資産の部	231,466	237,743
流動資産	97,701	101,169
固定資産	133,764	136,574
資産合計	231,466	237,743
負債の部	138,815	144,450
流動負債	96,551	102,735
固定負債	42,264	41,715
純資産の部	92,650	93,293
株主資本	80,786	78,909
評価・換算差額等	11,863	14,383
負債純資産合計	231,466	237,743

損益計算書

(単位:百万円)

科目	2010年4月 ～2011年3月	2009年4月 ～2010年3月
売上高	246,745	233,848
売上原価	218,140	208,274
販売費及び一般管理費	17,645	17,331
営業利益	10,958	8,243
営業外収益	3,949	3,670
営業外費用	2,946	3,392
経常利益	11,961	8,521
特別利益	229	137
特別損失	1,116	1,434
税引前当期純利益	11,074	7,224
法人税、住民税及び事業税	3,360	2,100
法人税等調整額	728	225
当期純利益	6,986	4,898

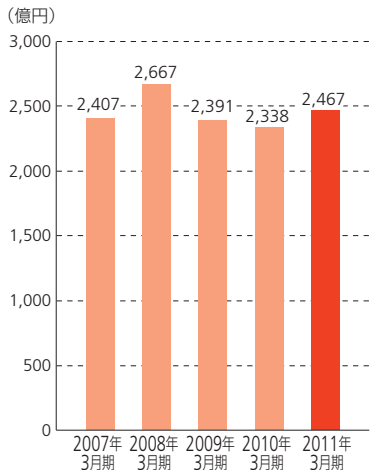
株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

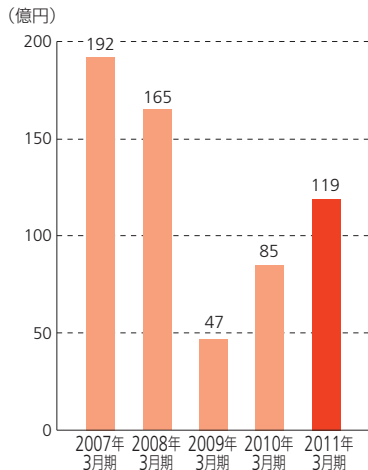
	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
2010年3月末残高	17,009	17,295	49,293	△4,689	78,909	14,383	93,293
事業年度中の変動額							
剰余金の配当			△3,298		△3,298		△3,298
当期純利益			6,986		6,986		6,986
自己株式の取得				△2,656	△2,656		△2,656
自己株式の処分		196		648	844		844
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)					—	△2,520	△2,520
事業年度中の変動額合計	—	196	3,688	△2,007	1,877	△2,520	△643
2011年3月末残高	17,009	17,492	52,982	△6,697	80,786	11,863	92,650

業績の推移 (単独)

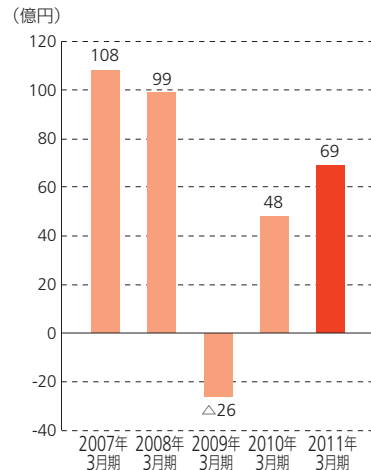
売上高



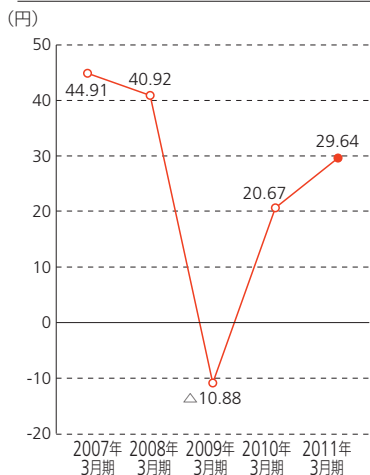
経常利益



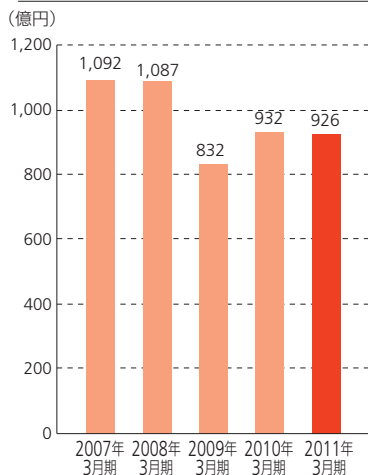
当期純利益



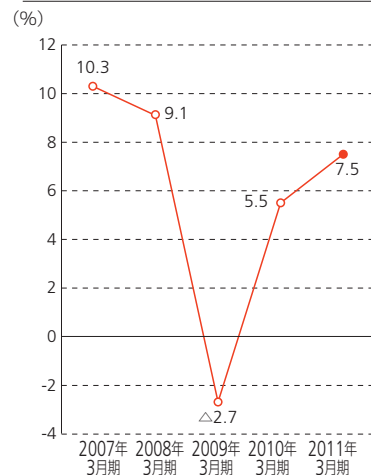
EPS (1株当たり当期純利益)



自己資本



ROE (株主資本利益率)



株式概況

株式の状況

(2011年3月31日現在)

発行可能株式総数	600,000,000株
発行済株式総数	244,066,144株
株主総数	12,830名

大株主

(2011年3月31日現在)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
三菱UFJ信託銀行 退職給付信託 大同特殊鋼口 共同受託者 日本マスタートラスト信託銀行株式会社	30,892	13.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	20,706	8.8
双日株式会社	11,346	4.8
株式会社メタルワン	11,118	4.7
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 神戸製鋼所口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	9,504	4.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9,246	3.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	5,841	2.4
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ コーポレート銀行口 再信託受託者 資産管理 サービス信託銀行株式会社	5,753	2.4
株式会社横浜銀行 (常任代理人資産管理サービス信託銀行株式会社)	5,669	2.4
全国共済農業協同組合連合会 (常任代理人日本マスタートラスト信託銀行株式会社)	5,184	2.2

※当社は自己株式9,863千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

株式の分布状況

(2011年3月31日現在)

所有者別株数比率

個人、その他 15.4% (自己株式を含む)
外国人 19.3%
その他国内法人 14.1%
金融商品取引業者 0.5%

所有数別株数比率

1千株未満 0.3%(3,032名)
1千株以上 5.3%(8,175名)
5千株以上 2.1%(826名)
1万株以上 24.2%(761名)
100万株以上 68.1%(36名)

中間配当

2010年10月22日開催の取締役会の決議に基づき、同年12月3日、1株につき7円の中間配当を実施いたしました。

役員・株価の推移

取締役・監査役

(2011年6月29日現在)

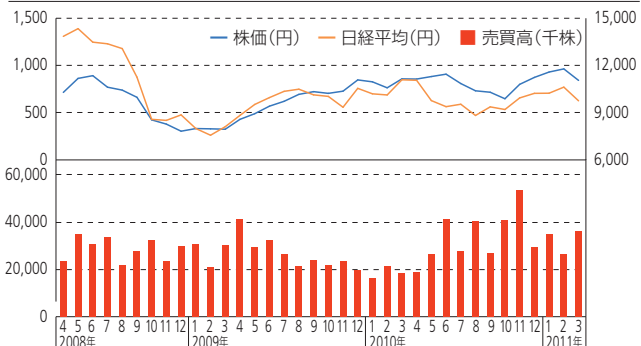
代表取締役会長	佐々木謙二	常勤監査役	木村 雅彦
代表取締役社長	玉村 和己	常勤監査役	高橋 秀敏
代表取締役副社長	山口 努	監査役	堀江 均
取締役専務執行役員	山崎 章	監査役	小森 晋
取締役専務執行役員	原 章一		
取締役専務執行役員	糸井 孝夫		

執行役員(取締役兼務者を除く)

(2011年6月29日現在)

常務執行役員	安田 滋	執行役員	八代 隆二
常務執行役員	河久保光茂	執行役員	小西 幸彦
常務執行役員	畑山 薫	執行役員	前田 正彦
常務執行役員	嘉戸 広之	執行役員	茅本 隆司
常務執行役員	梅林 彰	執行役員	風間 俊男
常務執行役員	平間 恒彦	執行役員	杉山 徹
常務執行役員	浜野 俊雄	執行役員	星野 秀一
常務執行役員	本多 明廣	執行役員	柴田 柳一
常務執行役員	梅村 太郎	執行役員	千川 進
執行役員	山本 秀夫	執行役員	堀本 守朗
執行役員	森岡 洋正	執行役員	貫名 清彦
執行役員	城所 英明		

当社株価・売買高の推移



当社概要(2011年3月31日現在)

創 業	1931年(昭和6年)―芝浦スプリング製作所
会 社 設 立	1939年(昭和14年)9月8日
資 本 金	170億956万6,312円
従 業 員 数	4,752名 ※臨時従業員を含む
事 業 所	【本社】 横浜 【営業拠点】 横浜、北関東(群馬)、浜松、名古屋、大阪、 広島、福岡 【工場】 横浜(ばね/シート)、滋賀、群馬、豊田、厚木、 伊那、駒ヶ根(DDS/産機)、伊勢原、野洲

グループ概要(2011年3月31日現在)

従 業 員 数	19,792名 ※臨時従業員を含む
国内関連会社	32社
	うち連結子会社 15社
	持分法適用非連結子会社 2社
	持分法適用関連会社 4社
海外関連会社	28社
	うち連結子会社 12社
	持分法適用関連会社 3社

日本発条株式会社

〒236-0004 横浜市金沢区福浦三丁目10番地
電話 045-786-7511 <http://www.nhkspg.co.jp/>

株主メモ

1. 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
2. 定時株主総会 毎年6月
3. 基準日 3月31日
定時株主総会 3月31日
配当金受領株主確定日 毎年3月31日および
中間配当を行う場合は9月30日
4. 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話 0120-232-711(通話料無料)
5. 公 告 方 法 電子公告により行います。
ただし、事故その他やむを得ない事由によ
って電子公告によることができない場
合は、日本経済新聞に掲載して行います。
<http://www.nhkspg.co.jp/>

【お知らせ】

1. 株主様の住所変更その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されて
いる口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設され
ている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)
ではお取扱できませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託
銀行が口座管理機関となっておりますので、上記 三菱UFJ信託銀行 証券代行
部にお問合せください。三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたしま
す。なお、特別口座に記載された株式を売却するためには証券会社等に一般口
座を開設し、特別口座から株式を振替えるお手続きが必要となります。ただし、
下記3.にご説明します単元未満株式(1,000株未満の株式)については、証券
口座に振替をせずに売買することが可能です。これについては三菱UFJ信託銀
行にお申し出ください。
3. 市場で売買できない単元未満株式につきましては、当社に対してご所有の株式
を時価で売却すること(買取請求)、または単元株となるまでの不足株式数を
当社から購入すること(買増請求)ができます。いずれのお手続きも口座を開
設されている証券会社等にお問合せください。なお、特別口座に記載された株
式については、三菱UFJ信託銀行 証券代行部へお問合せください。
4. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



この用子は植物油インキと
再生紙を使用しています。